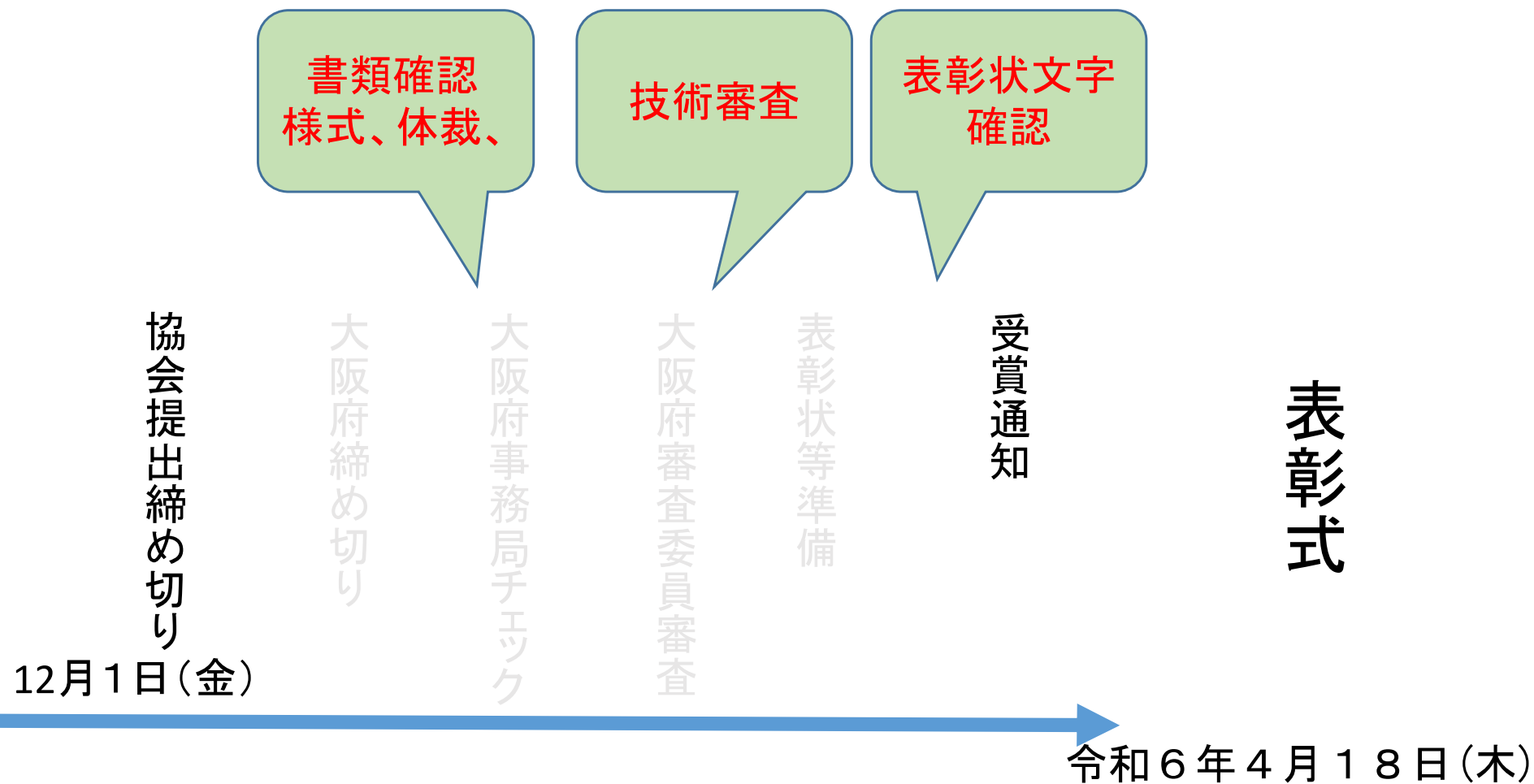


**令和6年度 大阪府発明実施功労者、
新技術開発功労者・功績者表彰の推薦
について**

表彰名	募集時期
大阪府 優秀技能者表彰（なにわの名工） 大阪府青年優秀技能者表彰（なにわの名工若葉賞）	4月～ 5月
科学技術分野の文部科学大臣表彰 （１）科学技術賞、（２）若手科学者賞	6月～ 7月
科学技術分野の文部科学大臣表彰 （創意工夫功労者賞）	6月～ 8月
大阪府商工関係者表彰	7月～ 8月
大阪府発明実施功労者・発明功績者、新技術開発功労者、技術改善功労者表彰	9月～ 12月
厚生労働省 越した技能者（「現代の名工」）	1月 ～2月

- 1. 大阪府発明実施功労者（3名1業績/社）**
- 2. 大阪府発明功績者（3名1業績/社）**
- 3. 大阪府新技術開発功労者（10名5業績/社）**
- 4. 大阪府技術改善功労者（6名3業績/事業所）**

※R6年度より、同一業績のグループ各人も対象になります。



1. 2. 発明実施功労者・功績者

一般社団法人 大阪府技術協会

様式第2号

発明実施功労者・発明功績者調書

1 イ 発明実施功労者 ロ 発明功績者 について (どちらかに○を)

ふりがな			生年月日	明
氏 名			年 齢	大 昭 年 月 日 満 歳 平
本 籍				
現 住 所				
現在の職名				
最 終 学 歴	(学校科名) 年 月 日卒業			
主 な 職 歴	年 月	内 容	年 月	受 賞 名 称
			賞 罰 等	
人 格 信用状況等				

2 所属企業の概要

(学校、試験場、研究所等に勤務する者又は個人の場合記入の必要なし)

会 社 名		資 本 金	万円	従 業 員 数	人
所 在 地				電 話	
主 な 生 産 品 目 等					
本件に関する連絡担当者	氏 名		所 属	電 話	

注) 資本金及び従業員は会社全体として記入して下さい。

様式2号 1ページ目

戸籍に記載されている字画通りに正確に！
例： 「渡辺」「渡邊」「浜田」「濱田」等

番地まで記入(変更されていないかご確認ください)

現住所は略さず、棟・室号まである場合は棟・室号まで記入。
例： 大阪市〇〇区〇〇町〇〇番〇〇号××荘△△号
(できるだけ住民票や免許証など
公的文書の記載通りに記入してください)

グループの場合、対象者それぞれに作成してください。

様式2号 2ページ以降 A4(枚数に制限はありません。)

3 発明考案の名称と登録番号並びにその技術内容

- (1) 発明考案の名称、登録番号
- (2) 技術内容 (従来のものと比較説明)

- (1) 多数あるときは、功績顕著なものから順に記入して下さい。
- (2) 発明実施功労者である場合は、発明考案者の氏名を併記して下さい。
- (3) 技術内容は、従来のものと比較して、説明して下さい。

公報添付

4 発明考案の実施化における功績 (発明実施功労者のみ記入)

- (1) 実施化における問題点
- (2) 問題点克服の功績内容

- (2) 実施化において、障害となった問題点を具体的に記入して下さい。
- (3) その問題点をどのようにして克服したか説明して下さい。

5 発明考案の実施状況等

- (1) 実施開始年月日
- (2) 生産数量及び金額 (当初からの会計年度毎に記入)
- (3) 過去において受けた補助金
- (4) 科学技術の進歩、産業の発展、文化の向上、その他国民の福祉の増進に及ぼした影響

発明実施功労者

上記のとおり

発明功績者

(令和) 年 月 日

調書を提出します。

- (1) 発明考案を実施、生産を開始した年月を記入して下さい。
- (2) 実施当初から会計年度毎の生産数量、及び金額を記載して下さい。
- (3) 発明考案に関して、国等から補助金を受けた場合は、その名称、年度及び補助金の額を記入して下さい。

所在地

会社名 (名称)

代表者名

発明実施功労者

特許又は実用新案として登録された**特に高度な**発明考案を
企業化することによって**国産技術の確立**に寄与

調書 4. (1) 実施化における問題点
(2) 問題点克服の功績内容

発明功績者

特許又は実用新案として登録された優秀な発明考案を行い、
その**実績**が顕著な者

3. 大阪府新技術開発功労者

一般社団法人 大阪府技術協会

新技術開発功労者調査書

1 候補者の概要

ふりがな			生年月日	明大昭平	年	月	日満	歳
氏名			年齢					
本籍								
現住所								
現在の職名			勤続年数		年	月		
最終学歴	(学校科名)				年	月	日卒業	
主な職歴	年月	内容	賞罰等	年月	受賞名称			
人格信用状況等								

表彰日現在満 **50歳以上**

番地まで記入(変更されていないかご確認ください)

現住所は略さず、棟・室号まである場合は棟・室号まで記入。
例：大阪市〇〇区〇〇町〇〇番〇〇号××荘△△号
(できるだけ住民票や免許証など
公的文書の記載通りに記入してください)

所属企業等において、**10年以上**
主に新技術・新製品の研究開発、普及業務に従事

2 所属企業の概要

会社名 (団体名)			資本金	万円	従業員数	人
所在地			電話			
主な生産品目等						
本件に関する 連絡担当者	氏名		所属		電話	

注) 資本金及び従業員は会社全体として記入して下さい。

グループの場合、対象者それぞれに作成してください。

様式2号 2ページ以降 A4(枚数に制限はありません。)

3 業績

(1) 技術内容
(従来のもとの比較説明等)



(2) 実施状況
ア 製品化年月
イ 生産数量及び金額（当初からの会計年度毎に作表）
ウ 関連して受けた補助金等
エ 地域、業種、団体等の技術の向上に及ぼした影響
オ その他文化の向上、国民の福祉の増進等に及ぼした影響等

業績については、候補者自らが、発明・考案者となった新技術・新製品について、その技術内容（従来技術等との比較等により具体的に記入する）及び製品化実績について 記入して下さい。

なお、実績については、**多年に亘る研究開発実績を必要**としますので、**1件のみではなく**、年次経過がわかるように、**代表的なもの数件について**記入して下さい。

また、発明考案に関して、国等から補助金を受けた場合は、その名称、年度及び補助金の額を記入して下さい。

上記のとおり大阪府新技術開発功労者調書を提出します。

(令和) 年 月 日

所 在 地

会社名（名称）

代 表 者 名

4. 大阪府技術改善功労者

一般社団法人 大阪府技術協会

被 推 薦 者 に つ い て	ふりがな				年齢	
	氏名				勤続年数	
	生年月日	大昭和 平	年	月	日	
	本籍					
	現住所	〒 -				
	最終学歴	(学校名) 明治 大正 昭和 平成 年 月 日卒業 県(都道府) 学校 科				
	勤務する事務所の名称					
	所在地	〒 -				
	職名		職務の内容			
	主な職歴	年 月	項 目			
賞罰の有無						
所 属 会 社 に つ い て	会社の名称及び 代表者氏名	(〒 - -)				
	所在地					
	資本金		事業所における主な 生産品名			
	従業員数					
	候補者の勤務する事業 所における従業員数					
本件に関する連絡先・ 所在地・担当者	(〒 - -)					
*	推薦団体の名称					

*の欄は推薦団体で記入して下さい。

戸籍に記載されている字画通りに正確に！

例：「渡辺」「渡邊」「浜田」「濱田」等

同一職域に5年以上

番地まで記入(変更されていないかご確認ください)

現住所は略さず、棟・室号まである場合は棟・室号まで記入。

例：大阪市〇〇区〇〇町〇〇番〇〇号××荘△△号
(できるだけ住民票や免許証など

公的文書の記載通りに記入してください)

同一職域に5年以上

グループの場合、対象者それぞれに作成してください。

4. 大阪府技術改善功労者

一般社団法人 大阪府技術協会

様式第2号（その2）

〔推薦すべき事項〕

考 案 工 夫 の 内 容		<p>考案工夫したものの名称とその内容（考案点か改良点 若しくは、改善点）を従来のものと比較して具体的にわかりやすく、かつ枠内に納まるように記入して下さい。</p> <p>図面等が必要な場合は別紙として添付して下さい。</p> <p>特許、実用新案等がある場合は、その権利番号または出願番号を記入し、その内容を簡明に解説し、出願明細書又は公報の写しを添付して下さい。</p> <p>考案工夫が多数ある場合は、最も効果の著しいものについて記入して下さい。</p> <p>（考案工夫が数多くある場合は、最も優れた功績について記入してください。）</p>
考 案 工 夫 の 実 績 （ 効 果 ）	品 質 ・ 性 能 の 向 上	
	生 産 性 増 大	
	コ ス ト 低 減	
	そ の 他	
人 格	勤務状態と素行	

当該考案工夫によって、その職場の
作業**能率**の向上、
製品の**品質**向上、
生産性の増大、
コストの引き下げ、
未利用資源の活用
等に役立った実績について**数値**をあげて記入して下さい。

上記のとおり技術改善功労者調書を提出します。

（年号） 年 月 日
所 在 地

会 社 名

代表者氏名

皆様のチャレンジをお待ちしています。